

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員



齊藤 くに子
区政ニュース



2018年1月21日No1130号

区役所直通3802 - 4627

fax3806 - 9246

メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

http://www.tcn-catv.ne.jp/jcpara/ ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/

★法律・生活相談会★

弁護士の定例相談予定は

1月22日(月)

荒川区荒川7-37-1(コミパス花の木停留所前)

Fax3806-5134

生活相談は随時相談にも応じます。ご連絡ください。また弁護士の相談は必要な場合は日中に弁護士事務所の予約を取りますのでご連絡ください。1月からは第4月曜日になります。



ご意見ご要望

育休明け等ではなく新たに仕事を始め働き始める際の子供の預け先をもっと簡単に確保できるのが理想。

アンケート初めて見た。是非、続けてください。

第三次生涯学習推進計画策定に向けて

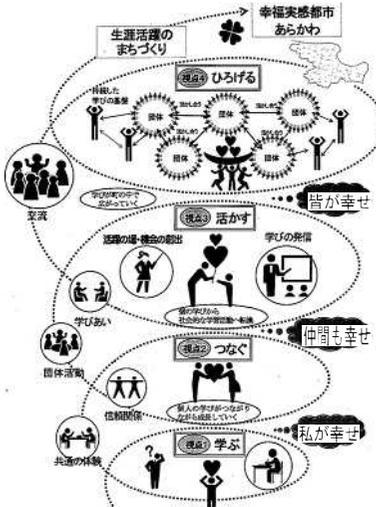
2018年度から10年間の計画素案が提案されました。



地域文化スポーツ部(生涯学習課・文化交流推進課・スポーツ振興課・ゆいの森課・地域図書館課)を中心に、子育て、教育、福祉、健康、防災、産業、まちづくりも含め、生涯学習と言う視点で施策を洗い出し「学ぶ」「つなぐ」「活かす」「広げる」のコンセプトでまとめています。

前期5年間の重点プロジェクトが示されていますが、具体的な事業では、目新しいものがないように思われます。今後、新規事業の展開が求められると思います。

パブリックコメントも行われますので区民にみなさんの声をお寄せ下さい。



区民世論調査で「身近な施設や場所を求める区民が多くいること」「時間が無い、参加したいがきっかけがない」との声があったと書かれています。

現役世代は長時間過密労働で「可処分時間(自分で自由にやることを決められる時間。読書や趣味、スポーツなどに使える時間)が殆どありません。区もこの解決を政府に求めることも大事です。

住民が主人公の多種多様な活動を支え、街の活性化やコミュニティの形成を広げるための、区の職員の自由なユニークな発想が出るように研修機会の充実も必要ではないでしょうか。若い区内アーティストの発掘もおすすめ活動の場を提供しましょう。

情報をネットやSNSで発信するのは大事ですが、持たない、使えない方も入ります。

図書館や生涯学習センターなどで「講座などのネット検索お手伝いします」などのサービスも必要ではないでしょうか。

また図書館の調べものカウンターの人も配置は肝心です。

シルバーパスでめぐる都内散歩、無料で鑑賞できる大学コンサートなどの情報提供できたら。

2018年度予算審議に向けてみなさんの声をお聞かせ下さい
第26回 区民アンケート
日本共産党荒川区区政推進委員 齊藤くに子
TEL: 03-3802-2111 (内線414-1) (03)3806-4627 FAX: 03-3806-9246
E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp
荒川区役所4階市民センター 215号室(区役所1階) 区民センター4階市民センター 215号室(区役所1階)
※アンケートは1月22日(月)実施いたします。今年も区民のみなさんのご意見を伺いながら、今後のまちづくりを進めてまいります。アンケートの結果は、区政の改善に活用させていただきます。アンケートの結果は、区政の改善に活用させていただきます。アンケートの結果は、区政の改善に活用させていただきます。

区民アンケートにご協力を

先週のくに子区政ニュースと一緒に第26回区民アンケートを配布しました。

ぜひ、みなさんの率直なご意見ご要望をお寄せ下さい。気がつかないことも沢山あります。

お寄せいただく声は大変、貴重です。どうぞよろしくお願い致します。



訂正とお詫び

前回、成人のつどいのニュースで児童のお祝いの歌の写真のト書きが「6瑞小」となっていました。「瑞光小」の間違いです。

訂正し関係者の皆様にお詫びいたします。新年第一回のニュースで間違いがあり、反省しています。

校正者がいないものですから私自身が注意しないと...焦らずよく注意したいと思います。すいませんでした。

瑞光小は創立130年

歌を披露した瑞光小学校は、昨年130年を迎えた学校です。明治20年12月北豊島郡千住南組小字大門に「瑞光学校」開校(区内4番目)大正10年1月

10日現在の位置に校舎を設立。130周年記念式典でも、記念にPTAが作成した御揃いの白いトレーナーを着て児童の歌が披露されました。トレーナーの腕のところに「瑞光学校」の文字をプリントされていますが、自体は明治の初めに学校を訪れた勝海舟の揮毫だそうです。



区内のシルバーパス発行枚数はどうなっていますか

シルバーパス発行内訳

	総発行枚数	課税・非課税区分	
		非課税 (1,000)	課税 (20,510)
平成25年 (25.10~26.9) ※25.9更新含	17,035	16,057	978
平成26年 (26.10~27.9) ※26.9更新含	17,151	16,115	1,036
平成27年 (27.10~28.9) ※27.9更新含	17,106	16,099	1,007

『先週のニュースでシルバーパスのことが載っていました。私も20,510円では手が出ません。

荒川区内ではどれくらいの方が利用しているのでしょうか?』とのお問合せをいただきました。



高齢者福祉課長から東京都に問合せをもらいました。過去3年分しかわかりませんでしたでしたが、発行数は横ばいです。

70才以上が約3万5千人ですので、利用率48%です。無料の時代には全都では72%の方が利用していました。

負担軽減は高齢者の社会参加の促進と健康維持にとって必要だと思います。

都内では、インフルエンザ定点医療機関からの第50週(12月11日から12月17日まで)の患者報告数が「流行注意報基準」(感染症発生動向調査による定点報告において10人/定点(週)を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%以上)を超え、インフルエンザの流行が広がっています。

定点当たり患者報告数が10.0人/週を超えた保健所は、12月21日報道では都内31か所中10か所所で世田谷区(16.08)多摩府中(14.39)島しょ(14.00)八王子市(13.39)江東区(11.86)中野区(11.70)荒川区(11.14)大田区(10.52)南多摩(10.29)練馬区(10.24)となっています。

	欠席人数	学級閉鎖期間
尾久小 4年2組	10	12月5日~7日
1年2組	10	12月14日~16日
五峡小 2年1組	10	12月7日~9日
汐入東小 1年3組	11	12月9日~11日
二峡小 6年2組	8	12月14日~16日
6年1組	9	12月22日~24日

区立学校での学級閉鎖は、現在はありませんが、昨年12月は6学級ありました。

また、区内公私立保育園全体では12月には96名のお子さんが罹患しています。

インフルエンザにかかったかな?と思ったらマスクを着用し、早めに受診しましょう。



いわさきちひろ生誕100年 東京、長野の美術館で「Life展」



昨年11月に東京都内で生誕100年記念企画：現代作家とのコラボレーション『Life展』の記者会見には、ちひろ美術館館長の黒柳徹子さん(自伝『窓ぎわのトットちゃん』の表紙や挿絵にいわさきちひろの作品を使用)ちひろの夫、松本善明さん(元日本共産党衆議院議員)息子の松本猛さんなどが並びました。

ちひろの魅力の再発見、子どもの幸せ・いのち・平和...絵に込められた想いを膨らませてください。

東京の『ちひろ美術館』でのコラボ展

3月1日~5月13日大嘗伸嗣

5月19日~7月22日spoken words project

7月28日~10月28日plapax

11月3日~1月31日長島有里枝

『生誕100年 いわさきちひろ 絵描きです』

東京ステーションギャラリー

7月14日~9月9日

カトリックのシスターに「あなたは共産黨員なのにどうしてこんな美しい絵が描けるのですか?と問われ、「共産黨員だからこそ描けるのです」と答えました(松本善明『思い出のちひろ二人で歩んだ日々』より)

福井県武生市(現・越前市)に生まれ、東京で育つ。

東京府立第六高等女学校卒。藤原行成流の書を学び、絵は岡田三郎助、中谷泰、丸木俊に師事。

1946年(27歳)日本共産党に入党。1950年松本善明と結婚。同年、紙芝居『お母さんの話』を出版、文部大臣賞受賞。

1951年長男猛を出産。翌年、下石神井(東京・練馬)に自宅兼アトリエを建てる。

1956年小学館絵画賞(現在の小学館児童出版文化賞)1961年産経児童出版文化賞、1973年『ことりのくるひ』(至光社)でポロ ニャ国際児童図書展グラフィック賞等を受賞。

1974年肝ガンのため死去。享年55歳。

その他の代表作に『おふるでちゃぶちゃぶ』(童心社)『あめのひのおるすばん』(至光社)『戦火のなかの子どもたち』(岩崎書店)などがある。(いわさきちひろ記念事業団公式サイトより)

頂いた手づくり年賀状



